

令和5年度千葉県産米需要拡大推進功績者表彰について

令和5年度 千葉県産米需要拡大推進功績者
表彰者・団体候補一覧

(生産者及び出荷取扱業者)

氏名及び名称	主な推薦理由	推薦者
<p>いとう たけし 伊藤 健</p> <p><千葉市></p>	<p>伊藤氏は昭和 56 年父が経営する米穀店に入社し、42 年間に渡って千葉県産米を顧客（小売 30%・卸 70%）に提供し続けている。</p> <p>平成 15 年には任意組織のトップブランドと八起会を合併し、県内 9 店舗で「ちばトップブランド八起会」に組織変更し月 1 回勉強会、平成 27 年からは特別栽培米「匠瑛の舞（ふさこがね）」の PR を目的に「田植え体験」、「稲刈り体験」を実施し、参加者からは喜ばれている。</p> <p>平成 29 年には千葉市中央区ふるさと祭りに出店し、千葉県産米の PR 販売を実施し、ここ 2 年は「粒すけ」の販売にも力をいれ、千葉県産米の消費拡大に貢献している。</p>	<p>千葉県米穀小売商業組合</p>

(米加工品製造販売事業者)

氏名及び名称	主な推薦理由	推薦者
<p>ゆうげんがいしゃたごさくほんぼ 有限会社田子作本舗</p> <p><千葉市></p>	<p>昭和 30 年、千葉市内の製造所の一角に店舗を構え、昭和 42 年には「千葉そごう」に出展、昭和 48 年に開催された千葉国体（第 28 回国民体育大会）の際、天皇皇后両陛下下行幸啓の際の御料菓として使用された。</p> <p>千葉県産米を使用し、千葉県産コシヒカリ・千葉県産醤油にこだわり、千葉県を代表する米菓となっている。</p> <p>千葉県産米の需要拡大に寄与すること大である。</p>	<p>千葉県主要食糧流通推進協議会</p>